

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 10 ha	2.1 km	2.7 km	1.1 km	2 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	38 名	活動開始年度	平成 20 年度	活動	9 年目
農業者以外の 構成団体	原店1区、原店2区、宿1区、宿2区、原店子供会、つくば子供会 NPO法人ビオトープ天神の里を作る会、原宿会				
地域の概略	本地域は、JR友部駅から北西約1kmに位置する谷津田地区です。昭和62年に土地改良共同施行として整備されました。この圃場整備を始める以前からも原店、宿地区の2つの自治体が一体となり、農業用施設を管理してきましたが、この事業の採択のため、老人会や、子供会そして地域住民やNPO法人が一体となって、地域環境をよくすることを目的に組織されました。				

◆上半期の活動報告◆



いつ:平成29年4月

1年間の活動計画を策定

いつ:平成29年5月

調整池、農道、水路、農用地の草刈りを実施



いつ:平成29年8月

各施設の点検作業を実施。
特に異常は見られなかった。

いつ:平成29年6月

毎年、ゲンジボタル観察会を実施。
参加者は、ゲンジボタルを見て、自然の大切さを実感していた。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

隣接する農地のビオトープ整備



遊休農地の活用として、ビオトープ整備を行い景観形成を図った。

◆今後の展望◆

農業施設においては、点検作業を行い、施設の管理を実施していく。環境については、圃場整備区域外のところの遊休農地があるので、景観形成を図るうえで、ビオトープ整備を引き続き実施していく。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

11月	外周道路の草刈り
11月	花壇の整備
11月	研修会の参加
12月	ビオトープ整備
12月	花壇の整備
2月	ビオトープ整備
3月	地域内総点検